

■社会の課題は開示せよ■

ほぼ週刊【松村拓也のメールマガジン】第 107 号

こんにちは、松村拓也です。

E-Mail と Facebook で松村拓也の活動についてほぼ毎週お届けしています。

名刺交換した方や、突然思い出した方にもお届けしますので、ご迷惑であればお知らせください。

できれば勤務先でなく、個人のアドレスにお届けしたいので、ご連絡ください。

ご意見、ご質問大歓迎です。

.....

107 目次

1. トピックス：社会の課題は開示せよ
2. 今週のお知らせ：【プチ・起業のススメ】(告知文から)
3. まつむら塾
4. 今後の予定：今週・来週以降
5. アクセスポイント：問い合わせ先
6. このメルマガについて

.....

1. トピックス：社会の課題は開示せよ

「空き家問題」という言葉を聞いて、人々が頭に浮かべる「問題」は様々だ。そもそも「問題」という言葉は、物事にまつわる様々な課題の総称のようなものだ。つまり、何事に対しても「問題は何か？」といえ、必ず一つや二つ「課題という答え」があり、問題を解決するという事は、それらの課題をすべて解決することだと思っていた。だが、それはどうなのか。そんなことは可能なのか。もしも不可能だとしたら、問題解決など不可能だということになってしまう。僕たちはできもしないことに挑んでいるのか。それとも、できなくてもいいから挑むべきだと考えているのか。

先ほども言ったとおり、問題とは課題の総称だ。だとすれば、解決すべきなのは課題の方であり、問題ではないと思う。「空き家問題」とは「空家にまつわる様々な課題」のことであり、言い換えると「様々な課題にどう答えるか」という問いかけだ。もしも空き家問題と言われる課題が A, B, C, D の 4 つあったなら、A と B は法律で取り締まり、C はもうしばらく様子を見て、D は諦める。答えとは、こういう形でいいのではないかと僕は思う。そもそも問題は、「そのことを問題だと感じる事」から生まれてくる。課題が発生しても解決されずに放置されると、やがてそのことが問題化する。したがって、先ほどの例のように、様々な課題にどのように対処するのが大切であり、その顛末が答えとなる。

こうして考えていくと、問題とは「課題に対する対処がなされていないこと」ではないかと思えてきた。韓国で船が沈没して救助が遅れ、大勢の若者が亡くなる事件があったが、そこで問われるのは「なぜ救助が遅れたか」「なぜ船長が逃げたか」「なぜ船の整備を怠ったか」など、すべて人に起因する「人災」の部分ばかりだ。もしも悪天候だったり、津波だったり人間ではどうしようもない原因で船が沈んだとしたら、それを責める人はいない。人が責めるのも、悔やむのも、すべての対象は「人」のこと。だから、「空き家問題」もそこに関わる人たちが課題の発生と解消にどのように関わっているのか、そして、必要な対処が行われているのかいないのかを問題としていることになる。

空き家問題の中心人物は「所有者」であることは間違いない。それは、所有者こそが所有物に関するすべての権限を持つからだ。だが、所有者個人に全ての対処を求めるのは酷な話で、専門知識と専門技術を持つ人たちの協力が欠かせない。そこで、その人たちを使いこなし、対処するのが所有者の役割となるのだが、それはさらに難しいことなのは明白だ。そんなわけで、僕は所有者の支援をしようと思い立ち、日本土地資源協会を立ち上げた。

これこそが空き家問題を解決する究極の対処法だと考えた。だが5年が経ち、その努力が実ったのは、笑恵館と名栗の森の2件だけで、他の数件はまだ未解決だ。そこで僕は、「空き家問題」の解消をはばむ「巨大な抜け穴」があるはずだと考えた。それが今日の本題だ。

「問題＝課題解決がなされないこと」だとすれば、それは次のように分類できる。

1. 課題に気付かず、対処が始まっていない
2. 課題に気付いたが、まだ方法が判らず対処できない
3. 課題に気付いたが、何かの理由で故意に対処しない
4. 課題解決が難しく、諦めて対処しない
5. . . .

と、ここまで書いたがやめた。これらの問題を抱える所有者が名乗り出て、助けを求めてくれなければ、僕にはどうすることもできない。ん？まてよ。それが「答え」だと、僕は一昨日気が付いた。

問題は、「所有者が助けを求めないこと」だ。困りごとを一人で抱えたために社会に迷惑や損害を与えたとしたら、それはその人の重大な責任となる。「空き家問題」とは、「せつかくの土地や家を使わないことで社会全体に損害をもたらす様々な課題」だと言い換えれば、相談相手は「社会」であり、対処法は「社会に相談すること」のはず。様々な理由で対処できずに現状を放置しているまさに「その状態」を、「何とかしたい」と願う思いを添えて社会に発信すれば、この問題は社会全体が共有する問題となる。この問題は、「社会の問題を、個人が抱え込んでいること」だった。だから、個人が自発的に開示することで、みんなが競って課題に挑むことができるようになる。よし、いいじゃないか。

僕は、これをプロジェクトにまとめて、今日日本財団に提出する。僕が応募するソーシャルイノベーションフォーラム2017には、500~1000件の応募がありそうなので、書類審査で落ちてしまうかも知れない。でも、このひと月、命を削る思いで考え抜いた結果、締め切り前にたどり着けた「万事を尽くして天命を待つ」という心境に、今の僕は本当に満足している。

<http://nanoni.co.jp/20170517/>

.

2. 今週のお知らせ：【プチ・起業のススメ】(告知文から)

<https://www.facebook.com/events/744259755744999/>

みなさんは「起業」と聞いてどんなイメージをお持ちでしょうか？意識高い系な・とてもハードルの高い・大それたことだと思いませんか？実は起業と一口に言ってもいろんな幅があり、その方法や可能性は無限にあります。

そしてそれは、東京のように何を始めるにも大きい予算が必要な場所ではなく、飯能のような郊外でこそ発見可能な面白さだったりもするはず！

そこで、そんな「プチ・起業」について、松村拓也さんをお招きして、講演会を開催いたします！

松村拓也さん

<http://nanoni.co.jp/main/takuya/>

- ・社長として建設会社の倒産と再建
- ・世田谷ものづくり学校／初代校長
- ・三宿 420 商店街の立ち上げ
- ・日本土地資源協会／代表理事
- ・笑恵館クラブ／事務局長
- ・名栗の森オーナーシップクラブ／事務局

などなどのご自身の特殊な経験を生かしながら、起業支援なども各地で行なっているスーパーマンです。

- ・趣味の延長の起業とは？

- ・サラリーマン青色申告とは？
- ・八百屋の後継者は肉親以外でもいい？
- ・商店街のこれからの機能とは？

こんな、名栗の森での活動の際に僕が聞きかじったキーワードに、少しでも興味のある方はぜひご参加ください！

4月より飯能銀座通り商店街にできました「Bookmark」はそんな「プチ・起業」を応援したい！そんな想いも込めて作られました。当日はそんな場所の可能性も含めて語って頂けたらと思っています。皆様のご参加をお待ちしております！

日時：5月20日（土）15時～17時

会場：飯能銀座通り商店街内・Bookmark

参加費：1000円

※講演内容は当日の話の流れによって予告なく変更される可能性があります。予めご了承ください。

※ご希望次第で、講演会終了後の懇親会も検討中です。ぜひコメントください。

.....

3. まつむら塾

■開催予定 講義+演習

- ・日程 5/25（第2,4木金曜日）19-21時 笑恵館
- ・その他会場募集

まつむら塾を開催させていただきさる会場を募集しています。会場提供者は、受講料免除といたします。

■自習室 <http://nanoni.co.jp/juku/>

まつむら塾の講義内容を、自由に閲覧できるサイトです。

■オンラインまつむら塾：まつむら塾の演習をオンラインで体験できます。

- ・事業目的の作り方(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/m-juku01>

現在：RAM 会員 3名、ROM 会員 0名（定員 30名）

- ・倒産覚悟の経営のススメ(公開中)

<https://synapse.am/contents/monthly/matsumuratakuya>

現在：会員 8名（定員 30名）

.....

4. 今後の予定：今週・来週以降

凡例 ○面談歓迎：来て下さればあなたの面談を優先。

◎呼出歓迎：あなたのお誘いを優先、訪問可能。

●同行可能：僕の訪問先にお連れします。

★参加可能：あなたも参加可能なイベント。

.....

(木) 5/18 ○終日笑恵館で面談可

(金) 5/19 ○午後笑恵館で面談可

19-21時 ★第18回 解決しゃべり会(@薪まきカフェ)

(土) 5/20 ○午前笑恵館で面談可(午後から飯能)

15-17時 ★プチ起業のススメ(飯能)

<https://www.facebook.com/events/744259755744999/>

(日) 5/21 ○休業日

(月) 5/22 ○午後から世田谷方面で面談可

(火) 5/23 ○午後から笑恵館で面談可

17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議 (理事会)

(水) 5/24 ○葛飾訪問 (調整中)

■その後のイベント

5/25 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)

5/28 10-15 時 ★名栗の森オーナーシップクラブ 5 月例会

6/04 13-19 時 ●福生まち歩き

6/08 18-21 時 ★まつむら塾 (笑恵館)

6/09 19-21 時 ★カプラー起業交流会(三茶)

6/10 10-15 時 ★ニッチ大学③ (さくまさんち)

6/11 10-17 時 ●チャレンジアシスト公開審査会

6/13 15-17 時 ★日本土地資源協会 経営会議

6/13 17-19 時 ★笑恵館クラブ理事会

6/16 19-21 時 ★第 19 回 解決しゃべり会(蛭狩り)

6/20 16-18 時 ★笑恵館を学ぼう

6/20 18-20 時 ★笑恵館・持ち寄り食事会

6/27 17-19 時 ★笑恵館クラブ運営会議

相談のある人、一杯やりたい人、歓迎です。

松村の予定はこちらで公開しています。 <http://nanoni.co.jp/schedule>

.....

5. アクセスポイント：問い合わせ先

松村拓也

メール takuya@nanoni.co.jp

携 帯 090-9830-3669 taku8823@ezweb.ne.jp

自 宅 株式会社 なのに(平社員)

〒226-0016 神奈川県横浜市緑区霧が丘 3-15-1

<http://nanoni.co.jp/>

職 場 一般社団法人 日本土地資源協会(代表理事)

<http://land-resource.org/>

笑恵館 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-27-19

<http://shokeikan.com/>

メール配信をご希望の方はこちら

<http://land-resource.us10.list-manage.com/subscribe...>

フェイスブックグループはこちら

<https://www.facebook.com/groups/atamanonaka/>